

広島技調じゃけん！通信

2017.3
Vol.34
SPRING

平成28年度
第2回

民間技術説明会を開催しました！

3月2日(木)に開催した今年度2回目の民間技術説明会では、前回は引き続き『**港湾施設の耐久性向上及び維持管理に関する技術**』をテーマに4つの技術を紹介いただきました。

どの技術も、特徴や施工実績に関する説明が写真・動画・サンプル等を用いて効果的にされていて、分かりやすいと大変好評でした。

参加者からは「職場でも**維持管理の重要性**が考えられてきているところだったので、維持補修の軽減に関する技術が多く紹介されて勉強になった」といったうれしい声もありました。

次年度も開催を予定しておりますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。

《日 時》平成29年3月2日(木) 14:00～16:30

《紹介技術》

- | | |
|--------------------------|---------------|
| ① CFCC（コンクリート補強筋、緊張材） | 〔東京製綱株式会社〕 |
| ② SQS被覆システム | 〔みらい建設工業株式会社〕 |
| ③ コンテナファルトスーパー／構造キャッチャー | 〔ニチレキ株式会社〕 |
| ④ マルチコプターによる港湾建造物の撮影について | 〔国際航業株式会社〕 |



↑ 注目されている補修や点検について、最新の技術を紹介いただきました。

紹介技術の詳細は
当事務所HPで
ご覧いただけます♪

広島技調

検索

～ 港湾現場技術研修 ～

中国地方整備局では、若手職員の現場に関する技術力の向上を図るために、港湾現場技術研修を実施しています。今年度は広島技調から2名が参加しました。

若手職員を取り巻く環境は大きく変化しており、将来にわたり多様な業務に対して発注者としての責務を果たしていけるようなスキルを身につけることはますます重要になっています。

現場監督・品質検査に必要な知識を習得するために、研修生は研修計画を立案した後、岩国港と水島港の担当工事現場へ3回臨場。出来型確認検査等の現場監督業務を実施しました。

約7ヶ月に渡る研修を終え、2月には研修成果をまとめた報告会が港湾空港部で開催されました。本研修は、図面を見るだけではわからなかったスケール感や問題点、様々な作業が同時進行する現場でどのように安全管理を徹底するか等を学ぶ貴重な経験となったようです。



↑ 港湾現場技術研修報告会の様子。現場で学んできたことを披露します。



↑ ベテラン職員からの突っ込んだ質問にも丁寧に答えます。